

機能要件一覧表

番号	基礎的要件項目	仕様書番号	機能要件の詳細	区分	対応可否	備考	
1	(1) システム全般	(1)②	導入する機器は全て新品とすること。 (ただし、配管・配線については施工段階での協議により既設流用を認めることがある。)	基本	○		
2		(1)②	メーカーサポート期間内は国内に在庫が確保され、メンテナンスが容易かつ故障対応などが迅速に実施できること。	基本	○		
3		(1)③	議会議場システムの運用は、専門知識がない者であってもタッチパネルで簡単に操作ができ、1名体制で運用可能であること。	基本	○		
4		(1)④	議会システム操作に使用する機器は2階の音響室に設置し、議場内及び委員会室で使用可能とする。(委員会室にはシステムを常設せず、ノートPC等の持ち込みによる操作が可能であること。)	基本	○		
5		(1)④	2階音響室と議場内にいる職員が相互に通信できる仕組みを構築すること。	基本	○	2階音響室と議場内特定席の事務局職員席にそれぞれノートPCを設置、庁舎内Wi-Fiに接続し、Teams等アプリケーションのCHAT連絡ができるようにします	
6		(1)⑤	システムコントローラーはフリーズやビジー状態が少ないOSを用い、ウイルス感染等の対策を行うこと。	基本	○	OSは、Windows 11Pro使用 アップデート、インターネット接続はしないので、ウイルス対策不要ですが、OS標準搭載のウイルスディフェンダーにて、ウイルス対策機能を持たせます	
7		(1)⑥	本システムで利用するOSは、発注時点でメーカーが提供する最長のサポート期間を持つもので、汎用OSの場合納入以降10年間に次期OSが国内リリースされた場合2年以内にOS及びソフトウェア、各種設備機器の無償更新に応じること。	基本	×		
8		(1)⑦	会議中に主制御部分やタッチパネルが故障した場合に備え、職員の操作によりカメラ映像を広角にし、マイク拡声と録音が継続できるよう機構や手順を備えること。	基本	○		
9	(2) 音響設備	マイク機器	(2)①	マイクシステムは無線とし、マイク機器は充電不要であること。(赤外線不可) ※提案するマイク機器のメーカー・型番を備考欄に記載すること。	基本	○	BOSCH DICENTIS ワイヤレス DCNM-WD/DCNM-MICL
10			(2)①	マイク機器は卓上型を基本とするが、省スペースに配慮されていること。 ※提案するマイク機器の規格(サイズ)を備考欄に記載すること。	希望	○	本体：W259mm H72mm D139mm マイク：480mm
11			(2)①	マイク機器は全て同一の製品または統一感のある製品であること。また、待機時間が10時間以上もつものであり、予備バッテリーを準備すること。	基本	○	バッテリー待機時間24時間可能 予備バッテリー 1個
12			(2)②	議場のマイクの数量は議長席1・演壇席1・質問席1・議員席19・局長席1・執行部席24・予備席2の計49台とする。	基本	○	
13			(2)②	委員会室のマイクの数量は議員席10・執行部席8・予備席2の計20台とする。	基本	○	

機能要件一覧表

番号	基礎的要件項目	仕様書番号	機能要件の詳細	区分	対応可否	備考						
14		(2)③	議場は起立発言を前提として適切かつ妥当なマイクの長さであること。 ※提案するマイクの規格(長さ)を備考欄に記載すること。	希望	○	ロングマイク：480mm						
15		(2)③	委員会室は着座発言を前提として適切かつ妥当なマイクの長さであること。 ※提案するマイクの規格(長さ)を備考欄に記載すること。	希望	○	ショートマイク：310mm						
16		(2)③	マイク部分は集音性を考慮し、フレキシブルに角度を変えられること。	希望	○							
17		(2)④	マイク部分はワイヤレスで接続できること。	基本	○							
18		(2)⑤	発言時にはマイク部分先端付近のランプが点灯するなど、視覚的にマイクのオン・オフの状態が確認できること。	基本	○							
19		(2)⑥	議場はカメラ操作と連動し、発言者のマイクのオン・オフができること。	基本	○							
20		(2)⑦	議長（委員長）席など特定のマイクは、常にオンの状態あるいは議長（委員長）自らがオンの状態にできること。	基本	○							
21		(2)⑧	開会中であっても、マイクの個別音量や全体音量の調整をタッチパネルで容易に行えること。	基本	○							
22		(2)⑨	マイク機器は、スピーカーを内蔵し個別音量調整が可能であり、ヘッドホン端子を有すること。	希望	○							
23		(2)⑩	バッテリー残量がかかる機器を選定すること。	基本	○	<p>確認方法2通りあります</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本体背面LEDで確認可能 ・制御設定用IPADで確認可能 <p>本体背面LEDが赤点灯すると残量1時間未満</p>  <table border="1" data-bbox="1061 1406 1385 1572"> <thead> <tr> <th>座席</th> <th>バッテリー</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>Seat 1</td> <td>5時間</td> </tr> <tr> <td>Seat 2</td> <td>1時間</td> </tr> </tbody> </table> <p>iPadでのバッテリー残量確認画面例</p>	座席	バッテリー	Seat 1	5時間	Seat 2	1時間
座席	バッテリー											
Seat 1	5時間											
Seat 2	1時間											
24	スピーカー	(2)⑪	高品質な音質を確保すること。また、ハウリングの発生を抑制する制御装置の導入などの対策を講じていること。	基本	○							
25		(2)⑫	スピーカーは議場内全体で明瞭に聞き取りができるよう、適切な位置に適切な数量を配置すること。また、委員会室も同様とする。 ※提案するスピーカーのメーカー・型番及び数量を備考欄に記載すること。	基本	○	<p>議場内アレイスピーカー ：JBL CBT100LA-1 x2台 傍聴席：JBL Control 24CT Micro x2台 ギャラリー：JBL Control 24CT Micro x2台 委員会室：JBL Control 24CT Micro x3台</p>						

機能要件一覧表

番号	基礎的要件項目	仕様書 番号	機能要件の詳細	区分	対応可否	備考	
26		(2)⑬	スピーカーは議会関連諸室に設置しアッテネーター等により音量調節できること。	基本	○		
27		集音マイク	(2)⑭	マイクシステムの音声とは別系統で、議場内に集音マイクを1か所以上設置し、バックアップ集音ができること。委員会室についても同様に配置すること。	基本	○	
28	(3) 映像設備	カメラ	(3)①	静音性の高いフルHD旋回型カメラを3台以上設置すること。設置場所は本市議場において適切な場所を提案すること。 ※提案するカメラのメーカー・型番及び数量を備考欄に記載すること。(おおよその設置場所も含めて)	基本	○	パナソニック：AW-UE50W ×3台 ※傍聴席側1 議場中央左右各1 注：設置場所は企画提案書参照ください
29		(3)①	カメラレンズは光学20倍以上のズーム機能を有すること。	基本	○	電動光学ズーム：2.4倍	
30		(3)②	カメラは事前に撮影する対象者ごとに最適な設定をプリセットできること。	基本	○		
31		(3)③	プリセットは議場内の全席のほか、全景など使用頻度の高い設定(10パターン以上)を登録でき、ワンタッチで呼び出せること。	基本	○		
32		(3)④	タッチパネル上でカメラの操作及びプリセットの呼び出し、議会中継映像の切り替えの操作が行えること。	基本	○		
33		(3)④	カメラの操作(パン、チルト、ズーム等)及びプリセットの呼び出し、議会中継映像の切り替え操作は、発言者が発言中でも操作できること。	基本	○		
34		(3)⑤	プリセットの切り替えの際には、視聴者が視聴しやすい映像となるよう、カメラが移動中の映像を表示せず、完全に次のプリセットに切り替わった後に、移動後のカメラ映像に切替わることとし、これらの一連の操作を自動でできること。	基本	○		
35	(3)⑥	委員会室には、議場に設置するカメラと同じものを2台以上設置し、議場と同程度の操作ができること。	基本	○			
36	議場内モニター等	(3)⑦	議場内に設置するモニターの数量は、議場内モニター2台以上(85型程度)、残時間表示用モニター1台(55型程度)、議場内電動スクリーン1台(150インチ程度)、プロジェクター1台とする。 ※提案する機器のメーカー・インチ数・型番を備考欄に記載すること。	基本	○	議場内モニター(86インチ)：2台 TH-86SQ1HJ(パナソニック) 残時間表示用モニター(55インチ)：1台 TH-55SQ2HJ(パナソニック) 150インチ電動スクリーン：1台 KEV-HD150WF(KIC) 12000lm プロジェクター：1台 PT-REZ12JL(パナソニック)	
37		(3)⑧	議場内モニターは、議員席、執行部席、傍聴席の広い角度から見やすい位置の壁面に2か所設置すること。また、輝度700cd/m以上の仕様であること。 ※提案する製品の視野角及び輝度の仕様を備考欄に記載すること。	希望	○	議場内モニター(86インチ)：2台 輝度：1200cd/m ² 視野角(上下/左右)：178°/178° 残時間表示用モニター(55インチ)：1台 輝度：700cd/m ² 視野角(上下/左右)：178°/178°	
38		(3)⑨	議場内モニターには、議会中継映像、時刻、発言残時間、一般質問資料、その他議事運営に関する情報を表示できること。	基本	○		
39		(3)⑩	議会中継確認用モニター(小型)の設置などにより、議長がズームされたことを確認し発言できるようにすること。	希望	○		

機能要件一覧表

番号	基礎的要件項目		仕様書番号	機能要件の詳細	区分	対応可否	備考
40			(3)⑪	発言時間は、あらかじめ設定した時間を登録できること。 また、手動入力により残時間の修正や変更が容易に行えること。	基本	○	
41			(3)⑫	休憩中や開会前後に動画等を再生できるようにすること。	基本	○	
42			(3)⑬	オンライン会議（委員会等）及びオンライン質問（本会議）に対応できるようにすること。	基本	○	
43	(4) 運用（操作）システム	システムの特徴	(4)①	運用（操作）システムは、議会運営や議会中継に必要な多彩な機能を有し、一元管理できるシステムであると同時に、専門知識のない職員であっても簡単に操作ができ、1名体制で運用可能なシステムであること。	基本	○	
44			(4)②	操作画面はシンプルであり、専門知識のない職員でも扱いやすく、操作性に優れたシステムであること。また、誤操作が生じにくい工夫が施されていること。	基本	○	
45		タッチパネル	(4)③	議会運営に必要な機能の操作を主にタッチパネルで操作できること。1台に限らず複数台で構成することも可とする。 ※提案するタッチパネルのモニターのメーカー・インチ数・型番及び数量を備考欄に記載すること。	基本	○	タッチパネルモニター（21.5インチ）：1台 ET2202L-2UWA-O-BL-G （タッチパネルシステムズ） 注：オプションで操作用タッチパネルを2台構成とすることも可能
46			(4)③	不具合に備えて、タッチパネルと同様の操作をキーボードやマウスでも行えること。	基本	○	
47			(4)④	マイク・カメラ・テロップが連動し、ワンタッチで同時に切替えができること。	基本	○	
48			(4)④	マイク、カメラそれぞれの機能を独立して作動させることも可能であること。	基本	○	
49		座席レイアウト	(4)⑤	タッチパネルの画面表示は、実際の議場の座席レイアウトに沿い、視覚的に見やすく操作しやすいこと。	基本	○	
50			(4)⑥	座席レイアウトは10パターン以上の設定ができ、簡単に切り替えができること。 ※登録できるパターンの数を備考欄に記載すること。	基本	○	登録パターン数に制限はありません
51	(4)⑦		座席レイアウトの変更や役職・氏名の変更等は、職員がいつでも容易に行えること。	基本	○		
52	テロップ	(4)⑧	撮影する映像には、事前登録した発言者の役職名や氏名などのテロップを、カメラと連動して自動的に表示できること。	基本	○		
53		(4)⑨	議事日程や議案名、一般質問項目などは、事前に50パターン以上のリストを登録し、タッチパネルで選択して容易に表示できること。	希望	○		
54		(4)⑨	文字数の多いテロップはスクロール表示ができること。	希望	○		
55		(4)⑩	会議名等は、事前に30パターン以上のリストを登録し、タッチパネルで選択して容易に表示できること。	希望	○		
56		(4)⑪	テロップに使用できる文字は、かな・漢字・ローマ字・外字等に対応し、人名漢字が多数表示できること。なお、少なくとも Microsoft Office で使用できる文字に対応していること。	基本	○		

機能要件一覧表

番号	基礎的要件項目	仕様書 番号	機能要件の詳細	区分	対応可否	備考	
57		(4)⑫	テロップの入力はキーボードで行えること。また、一般質問項目などの文字列は、CSVファイルからの一括登録もできること。	基本	○		
58		(4)⑬	演壇や質問席などは複数パターンのテロップの事前登録ができるほか、会議中に随時、職員が容易にテロップを作成して表示できる機能を有すること。	基本	○		
59	操作ログ	(4)⑭	会議録の作成を補助するために、タッチパネルで操作した時刻や議事日程、発言者の氏名、発言場所等、議事の進行が操作ログとして保存できること。	希望	○		
60		(4)⑭	操作ログはMicrosoftOfficeで編集可能なデータとして取得でき、発言者ごとに発言時間の集計などができること。	希望	○		
61		(4)⑮	マイク点検機能の他にシステム点検機能を有し、ログを出力できること。	希望	○		
62		ブザー等の 操作	(4)⑯	電鈴音を議場内のスピーカーから鳴らし、会議の開始を知らせることができること。	希望	○	
63	(4)⑰		開会時や指定する発言時間に達したときに、議場内のスピーカーからブザーを1点ないし2点鳴らして、議場内に知らせることができること。	基本	○		
64	(4)⑱		電鈴音及びブザー音の操作は、タイマーなどで自動設定ができるとともに、手動でできること。	希望	○		
65	(4)⑲		議会関連諸室に議会開催の電鈴音を議会専用系スピーカーで放送できること。	希望	○		
66	(5) 傍聴席設備		傍聴席モニター (5)①	傍聴席に設置するモニターの数量は、傍聴席モニター(27型以上)2台以上とする。 ※提案する機器のメーカー・インチ数・型番を備考欄に記載すること。	基本	○	I-O DATA LCD-A271DB x2台
67		(5)②		傍聴席モニターは、傍聴席から見やすい位置に設置し、議場内モニターと同じ内容が表示できること。	基本	○	
68		(5)②		傍聴席モニターは、議場内モニターと連動しない(同一でない映像を表示する)設定も選択できること。	希望	○	
69	(5) 親子部屋モニター	親子部屋モニター (5)③	親子部屋に設置するモニターの数量は、親子部屋モニター(27型以上)1台以上とする。	基本	○	I-O DATA LCD-A271DB x1台	
70			(5)④	親子部屋モニター(議場用)は、親子席で見やすい位置に1か所以上設置し、議場内モニターと同じ内容が表示できること。また、議場内モニターと連動しない(同一でない映像を表示する)設定も選択できること。	希望	○	
71	(6) その他の設備、機能等	モニターへの資料の表示 (6)①	質問席や議席のノートPC端末等からワイヤレスで議場内モニター及び会議中継映像に資料等を表示できること。また、表示・非表示の切り替えは、タッチパネル上でも操作ができること。	基本	○		
72		録音機能等 (6)②	デジタル録音機器(USBメモリ等にデータを移行または直接保存できるもの)を設置すること。	基本	○		
73		(6)③	マイクシステムによる音声と集音マイクによる音声を各々録音できること。	希望	○		

機能要件一覧表

番号	基礎的要件項目	仕様書 番号	機能要件の詳細	区分	対応可否	備考	
74	電源	(6)④	録音の操作はタッチパネルで容易に操作でき、「録音中」などの状態が視認できること。	希望	○		
75		(6)⑤	デジタル機器による文字起こしを行うため音声出力の機能を設けること。	基本	○		
76		(6)⑥	主電源ユニット等を設置し、運用（操作）システム及び音響映像設備の電源管理を一括でできるようにすること。	基本	○		
77		(6)⑦	瞬停対策として無停電電源装置を設置すること。	基本	○		
78		電子採決機能	(6)⑧	今後の使用を想定して、議長席及び議員席には、電子採決システム機器を設置すること。 ※提案する機器が、マイク機器一体型か分離型かを備考欄に記載すること。	希望	×	採決ボタンは、分離型によりオプション対応可能です。
79			(6)⑨	電子採決システム機器は、3択以上のボタンを有していること。	希望	×	採決ボタンは、分離型によりオプション対応可能です。
80			(6)⑩	電子採決システム機器は、運用（操作）システムと連動し、採決結果を議場内モニター及び議会中継映像に表示できること。	希望	×	採決ボタンは、分離型によりオプション対応可能です。
81		議会中継配信	(6)⑪	本市のインターネット議会中継配信業務を受託している事業者と協議の上、映像・音声の問題なく配信されるように、設計、施工及び調整を実施すること。	基本	○	
82			(6)⑫	議会中継の庁内配信は必須としない。	希望	○	
83			(6)⑬	休憩中に任意の映像等を入れることができるようにすること。	基本	○	
84	議場内機器・什器類	(6)⑭	操作席に設置する機器類は、議場内部に設置せず、2階音響室にて適切に収納、配置すること。	基本	○		
85		(6)⑮	操作席から議場内を目視しながら運用（操作）システムを操作可能となるよう、特にタッチパネルの操作性を考慮して、操作席に配置すること。	基本	○		
86	インターネット回線の利用	(6)⑯	議場にはインターネット接続環境が整備されており、議会システムの運用（保守点検等を含む。）に利用可能であり、インターネット経由で有益な機能等があれば、積極的な提案を求める。本会議開催中は大容量の通信を行うことはできない。インターネット接続を考慮したセキュリティ対策についても併せて提案すること。	希望	○	<ul style="list-style-type: none"> ・リモート保守サポート ・専用ポータルサイト ・24時間365日 障害受付 ※上記のご提案をさせていただきます	